

郷土にまつわる歴史講座  
(協力..明治文庫の会)

# 中世の讃岐武士 —讃岐武士の発祥から 細川時代まで—

歴史ライター

講師 村井眞明氏



日時 令和8年3月18日(水)

午後1時30分～3時

場所 マルタス1階多目的ホール

定員 60人 ※予約不要・先着順

料金 無料

問合せ 丸亀市立中央図書館

TEL0877-22-3746



中世史においては、細川、香川、秋山、長尾、香西、寒川、十河など今も身近でよく聞きなれた姓の武将が登場してくる。また近くで見る里山には城が築かれていた。中世は、今も私たちの身近な生活の中に存在しており、その歴史を知ること、現在の私たち自身を知ることにも繋がる。

本講座では、鎌倉時代から生駒氏の讃岐入りまでの約400年間における複雑怪奇な中世史を、讃岐武士の活躍を中心に一気通観する。あなたのご先祖様も中世の讃岐武士だったかもしれない。

なお、本講座は3回シリーズです。

**2回目** 「中世の讃岐武士 -三好支配から本能寺の変まで-

**3回目** 「中世の讃岐武士 -長曾我部氏の四国統一から生駒の讃岐入りまで-

#### **講演者プロフィール**

昭和26年、多度津町生まれ  
丸亀高校・京都大学法学部卒業

元香川県観光交流局長

著書：「栗林公園と歴代藩主」、「物語 中世の讃岐武士」